

金庫・耐火庫

Safety Box & Fireproof Storage

●大切なものを守るために、正しくお使いください。

金庫には2つのタイプがあります。火災対策を中心として使用される「耐火金庫」と、盗難などの防犯目的で使用される「防盜金庫」に分けられます。それぞれ性能が異なるため、目的や収容物に合わせてお選びください。0.5~4時間の耐火試験、9.1mの高さから落下させる衝撃落下試験など国際的な基準を設けて、確かな品質を提供しています。

防盜規格【TS-15】について

金庫破りの多くは特定の工具を使った「扉のこじ開け」によるものです。TS-15はこの破壊行為に対する防盜性能の評価基準を決めたものです。
(ご注意) 耐火金庫にはTS-15を取得していない製品もあります。

●耐火金庫

耐火性を目的として造られています。一定基準の防盜性をもった「TS-15認定品」と工具の破壊に耐えられないものがあります。

金庫は収納するものに合わせてお選びください。

金庫の種類により、耐火性・耐破壊性能などの性能区分があります。

収納するものが「熱に弱いのか」「湿気に弱いのか」「盗難の危険性はないか」を充分に考慮し、性能と仕様が収容物に適合した金庫をお選びください。

金庫	収容物	紙製品				高熱、蒸気に弱いもの				盗難の恐れのあるもの	
		紙幣	紙幣	紙幣	紙幣	カメラ	カメラ	カメラ	カメラ	宝石	宝石
耐火金庫	TS-15認定品	○	×	×	×	×	×	×	×	△	△
	一般紙用	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	フロッピー用	○	○	△	△	△	△	△	△	×	×
防盜金庫		○	×	×	×	×	×	×	×	○	○

**耐火金庫の
有効耐用年数は
20年です。**

耐火金庫には耐火材を使用しています。この耐火材の耐火性能の寿命は約20年です。20年を経過しますと、耐火性能が劣化している可能性があります。重要な書類や貴重品を安全に保管するためにご使用年数をお確かめください。※耐火材以外の部品の耐用年数は、使用頻度により大幅に異なります。

収容物による耐熱温度一覧表

※一般紙用の耐火金庫では耐えられません。

収容物	耐熱温度	収容物	耐熱温度	収容物	耐熱温度	収容物	耐熱温度	
普通紙	177℃	マイクロシンジャケット	105℃※	刀剣類・IC・カメラ・時計	66℃※	宝石	キャッツアイ	
羊毛・綿・麻	140℃※	ストリップフィルム	105℃※	レントゲンフィルム	105℃※	エメラルド・オパール	66℃※	
合成繊維・絹	100℃※	ロールフィルム	80℃※	写真用フィルム		さんご・ペーパー	66℃※	
熱硬化性プラスチック	120℃~177℃※	映画用フィルム・録音テープ・合成紙	80℃※	焼付済印刷紙(プリント)		こはく・真珠	66℃※	
熱可塑性プラスチック	80℃~100℃※	磁気テープ・ディスク・カートリッジ	66℃※	宝石	ダイヤモンド・ヒスイ	177℃	洋画・日本画・掛け軸	80℃※
マイクロフィルム	105℃※	ビデオテープ	66℃※	ルビー・サファイア				
アパーチュアカード		フロッピーディスク	52℃※	アレキサンドライト				
マイクロフィッシュ								

JIS認証製品とは

表示マーク: **JIS 認証製品**

第三者機関(登録認証機関)による客観的な審査・評価試験を行い、製品に対する性能・品質の信頼向上を目的としたJIS認証取得制度によって、JISマーク表示の認証を受けた製品です。通常製品については、JIS各試験項目のうち、耐火性能や耐破壊性能のみを第三者機関で試験・合格。その他項目はメーカーの品質管理の下に生産された製品です。

もしもの時が、こんなに大変なことになるのをご存じですか。

■権利書

再発行はできません。代わりに保証書をとるにしても、同じ登記所に登録を受けている成人2人以上の保証人がいるなど、煩雑な手続き・届け出が必要です。

■実印

再登録の手続きが必要です。実印が必要な全ての書類にも再登録が必要など手数料がかかり、さらに時間もかかってしまいます。

■有価証券

再発行の手続きは裁判所で行い、6ヶ月もの期間を要します。さらに、多額の手数料がかかります。

■その他

貴重品、収集物、記念品など大切にしたいものはたくさんあります。それらの性質に合ったところに保管してください。万が一のとき、思わぬ手数料がかかったり、更には取り返しのつかないこともあります。

●耐火試験規格

標準加熱試験

高温に上がる試験炉内に金庫を入れて金庫内の温度を測定します。

0.5時間耐火から、1時間耐火、2時間耐火、3時間耐火、4時間耐火まで、それぞれの耐久時間があります。

急加熱・衝撃落下併用試験(耐衝撃)

高温に上がった試験炉内に金庫を入れ加熱した後、9.1メートルの高さより落下させます。

再び、炉内に戻し加熱します。

●防盜試験規格

日本セーフ・ファニチュア協同組合連合会規格による防盜試験

金庫を3系列または2系列からそれぞれ一定時間、規定工具による破壊行為を加え、開口部の切り抜きや扉の開放を試みます。

●耐火金庫の注意表示について

日セフ連(日本セーフ・ファニチュア協同組合連合会)では、金庫の種類や特徴、使い方、収容物に対する事項などが表示されたシールを扉裏に貼ることで、ご使用になられる方に注意を促しています。

・耐火金庫シール

この金庫は耐火金庫です

耐火性を目的として造られており、工具での破壊には耐えられません。盗難による収容物の損害を補償するものではありません。

耐火性能の有効耐用年数 20年

製造後20年を経過してのご使用は、火災時に収容物の毀損・損失の恐れがあります。日セフ連

・耐火金庫(TS-15認定品)用

この金庫は耐火金庫です

耐火性能や防盜性能の一定基準を満たしております。ただし火災や盗難による収容物の損害を補償するものではありません。

防盜試験規格TS-15認定品

耐火性能の有効耐用年数 20年

製造後20年を経過してのご使用は、火災時に収容物の毀損・損失の恐れがあります。日セフ連

・防盜金庫シール

この金庫は防盜金庫です

防盜性能や耐火性能の一定基準を満たしております。ただし盗難や火災による収容物の損害を補償するものではありません。

防盜性能の有効耐用年数 20年

製造後20年を経過してのご使用は、火災時に収容物の毀損・損失の恐れがあります。日セフ連

防盜試験規格TL-15認定品
日本セーフ・ファニチュア協同組合連合会

・収容物シール

この金庫は、フロッピーなどの記録媒体やフィルム、宝石、貴金属、皮革製品、精密機器、美術品など…火災の発熱、蒸気の発生に耐えられない物の収容には適しません。また収容物の長期保存は、変質・変形する場合がありますので、十分ご注意ください。

日セフ連

※防盜金庫・耐火金庫(一般紙用)の注意シールです。